

岡歯会報



巻頭言「風化」 〈p 1〉

第140回岡山県歯科医師会学術集談会 〈p 14〉

女性歯科医の会「ひな祭りの会」 〈p 23〉

2013 4 vol.795

岡山県歯科医師会



目次

| | | |
|---|-------------------|----|
| 巻頭言 風化 | 岡山県歯科医師会 理事 横見由貴夫 | 1 |
| 県歯報告 岡山県歯科医師福祉共済会 第5回 定時総会 | | 2 |
| Open the 理事会 | | 3 |
| 県歯報告 支部・本会・連絡協議会 | | 9 |
| マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (104) | | 10 |
| 社会保険部 第22回 社会保険部検討委員会報告 | | 12 |
| お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (4月・5月) | | 13 |
| 学術部 第140回岡山県歯科医師会学術集談会 後記 | | 14 |
| 報告 | | 15 |
| 広島大学歯学部同窓会岡山県支部救急蘇生講習会 | | 16 |
| 公衆衛生部 「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業地域リーダー研修会」参加報告 | | 17 |
| 平成24年度 岡山県学校保健研修会 報告 | | 18 |
| 平成24年度 岡山県学校歯科保健研修会 報告 | | 19 |
| 総務部 会館運営 会館ギャラリー | | 20 |
| 医療管理部 医療管理ニュース 「説明は最大の防御なり」 | | 21 |
| ご案内 | | 21 |
| 岡山県歯科医師会 税務講習会 | | 22 |
| 岡山女性歯科医の会 「ひな祭りの会」 | | 23 |
| 支部・モニター通信 倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部 | | 24 |
| 都窪支部 | | 25 |
| 和気支部 | | 26 |
| リレー随筆 「盛和塾入会」 蔭山 公之 (岡山支部) | | 27 |
| 同好会だより 岡山県歯科医師会テニス同好会 | | 28 |
| 「車」好きの先生方 同好会を作りましょう！！ | | 28 |
| 会員異動 | | 29 |
| 4月の収納金 | | 29 |
| ゴールデンウィーク休館のお知らせ | | 29 |
| 2月 会の動き | | 30 |
| 4月・5月 本会の予定 | | 31 |
| 4月・5月 支部の予定 | | 31 |
| こちら編集室 | | 32 |

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰先生

■表紙作品 「醍醐桜」 玉野支部 谷 幸治 先生

山の頂上で永年、風雪に耐えている巨木に魅せられました。



風 化

岡山県歯科医師会

理事 横見 由貴夫

意識の風化という言葉を用いる場合、「忘れるべきでないものが忘れられてしまう」という意味で使われている。東日本大震災によって被災された方は「二度とこのような経験をしないで済むように」と強い教訓を得るのであろうが、2年の歳月が流れた今、私たちの意識は時の流れとともに劣化し色あせてきている。津波にも耐えた松の木やモニュメントを残すのは、喉もと過ぎても熱さを忘れることないように「天災は忘れたころにやってくる」という戒めのように思える。

意識を風化させないために南海トラフ巨大地震を我が身に置き換えて考えてみた。地震研究によると、この巨大地震は30年以内に87%という高確率で発生するとされている。それは今年かもしれないし、30年後かもしれない。岡山県での最大震度は6強とされており、最大津波高は4m、津波到達の最短時間は213分(倉敷市)と予測されている。最悪の場合の予想死者数は全国で約32万人となっているが、岡山県では1,200名とされており、多くは建物の倒壊に因となっている。やはりまずは地震対策であるが、建物の耐震補強、家具の固定などが必要と考えられる。物が倒れてきたり落ちてこない、診療室で最も安全な場所を知っておく必要もありそうだ。

次に津波対策だが、先日の岡山県警察歯科医会研修会で講師の鈴木一雄先生(気仙沼市開業)は、津波を考えるとときに重要なのは、海からの距離ではなく標高(海拔)だと説明された。倉敷市の医院と自宅の標高を調べてみると、医院は0.8m、自宅は約3mであることが分かった。診療時間内に4mの津波が押し寄せてきたとすると、標高を差し引くと3.2mの高さで襲ってくることになる。巨大地震後の余震を考慮しても、患者やスタッフを避難させるための十分な時間はあるし、例え1階の診療室は津波に飲み込まれたとしても、2階に避難すれば何とかかなりそうである。後は、用心の怠りなきように、水と非常食と懐中電灯とカセットコンロと……

(因みに、県歯会館のある岡山市北区石関町は標高7.3mです)

岡山県歯科医師福祉共済会 第5回 定時総会

平成25年3月7日(木)、岡山県歯科医師会館3階 第3会議室に於いて「岡山県歯科医師福祉共済会 第5回 定時総会」が開催されました。



- | | | |
|-----------|--------------|-------------|
| 1. 開 会 | 岡山県歯科医師福祉共済会 | 倉田 庸生 専務理事 |
| 2. 議長選出 | 岡山県歯科医師会 | 黒住 正三 副 会 長 |
| 3. 議事録署名人 | 岡山県歯科医師会 | 西岡 宏樹 理 事 |
| 4. 挨拶 | 岡山県歯科医師会 | 酒井 昭則 会 長 |

代議員会終了時に行われていた福祉共済会を平日の夜に行うようになり5年目を迎えました。

本日もご審議の程、よろしく御願ひ致します。

5. 平成24年度事業報告

(イ) 会務報告 平成24年度 (平成24年12月31日現在)

(ロ) 事業報告 平成24年度 (平成24年12月31日現在)

6. 平成23年度事業報告

がん保険・企業年金等に関する報告

7. 監事監査報告 岡山県歯科医師福祉共済会 齋藤 治典 監事

8月に開催し、良好であった旨を報告

8. 議 事

第1号議案 平成23年度決算の承認を求める件

承 認

9. その 他

福祉共済会で以前行ったマスク販売のような新規事業を会員アンケートなどで考えて頂きたい。

(西田 宜可 常務理事)

10. 閉 会 岡山県歯科医師福祉共済会 岡本 全充 理事

Open the 理事會

羅針盤

会長 酒井 昭則



安倍総理が正式にTPPへの参加を表明されました。農業団体や医療団体等は反対の意思を明確にしていますが、情報が希薄な為に本当のところは予測できない現状です。先ず、医療本体ではなく周辺の医薬品や医療機器から影響が出るのではないかと感じています。保険が動き出すとすれば医療本体もイコールで動き出すと思われます。此の事は、国策でありこの国の基盤でもある国民皆保険制度を傷つけ、綻びをもたらすことに繋がるのではないかと大きな懸念を感じています。

平成24年度 第36回
平成25年2月7日(木)
18:30~19:46

1. 会長挨拶

会長予備選挙の立候補者は私ひとりでした。私と共に、7年間、4年間、2年間とお付き合いいただいた先生方がおられますが、すべて先生方の足跡の評価であろうと思っています。会員の先生は我々の背中を見ておられ、それがこの結果と感じています。1,100会員を代表して理事の先生方のご努力に敬意を表します。今後ともよろしくお願い致します。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 1月31日(木)
- (2) 岡山県警察歯科医会研修会打合せ
2月1日(金)
- (3) 広報部編集委員会 2月1日(金)
- (4) 公衆衛生部小委員会 2月5日(火)
- (5) 学術部正・副委員長会 2月5日(火)
- (6) 選挙管理委員会 2月6日(水)
- (7) 医事処理小委員会 2月6日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 会長予備選挙 立候補必要書類お渡し期間
1月28日(月)~2月1日(金)
- (2) 岡山県警察歯科医会研修会 2月2日(土)
- (3) 岡山県警察歯科医会研修会懇談会
2月2日(土)
- (4) 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材
育成事業地域リーダー研修会
2月2日(土)【備中・備北】
- (5) 厚生部文化事業部会 (スキー・スノーボード)
2月3日(日)

- (6) 日本医療マネジメント学会第12回岡山県支部
学術集会 2月3日(日)
- (7) 香川県歯科医学大会 2月3日(日)
- (8) 日学歯 埼玉県学校歯科保健表彰式
2月7日(木)
- (9) 岡山県8020推進事業評価会議 2月7日(木)
- (10) 平成24年度第2回へき地医療支援会議
2月7日(木)
- (11) 平成24年度2月保険医療関係機関連絡会議
2月7日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 日歯連盟常任理事会 2月7日(木)
- (2) 日比谷公会堂 1,000名以上の参加, 岡山・吉備・和気・赤磐, 瀬戸内支部長等々の参加

〔学院報告〕

- (1) 6名合格で6名の入学金納付を確認

〔国保報告〕

- (1) 資格確認審査が始まる

〔事務局報告〕

- (1) 緊急薬品380件 購入会員より講習会希望の声あり
- (2) 用紙販売 材料商宛の領収証発行を希望, 会員に販売なので会員宛の領収証で対応

3. 行事予定

| | |
|--------|-------------|
| 本会行事 | 65件 |
| 連盟行事 | 県歯15件, 日歯2件 |
| 学院行事 | 12件 |
| 国保組合行事 | 3件 |

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成24年度学校保健課題解決支援事業に係る第2回学校保健推進協議会の開催と派遣依頼について

平岩常務 出席

日 時 2月19日(火) 14:00~15:30
場 所 ピュアリティまきび

- (2) 笠岡歯科技工専門学校より第46回卒業証書授与式並びに第48回入学式の挙行と臨席依頼について

【卒業式】

日 時 3月9日(土) 14:00 祝電

【入学式】

日 時 4月6日(土) 14:00

酒井会長 出席

※場所はいずれも同校講堂

- (3) 岡山県医療審議会(総会)の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月12日(火) 15:00~16:30

場 所 岡山衛生会館

- (4) 2013年中国・四国デンタルショーの開催と後援並びにテープカット式典への会長臨席依頼について

酒井会長 出席(代理になる場合もあり)

期 日 4月13日(土)~14日(日)

テープカット式典は13日(土) 13:30

場 所 コンベックス岡山

- (5) 倉敷歯科医師会より救急蘇生講習会の開催と講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 6月9日(日) 9:30~15:30

場 所 ぐらしき健康福祉プラザ

- (6) 厚生労働科学特別研究事業「大規模災害時の身元確認に資する歯科診療情報の標準化に関する研究」に係る「身元確認の現状, 課題, 今後の取り組み等」に関するアンケートへの協力依頼について

警察歯科医会対応

締切 2月25日(月)

〔検討事項〕

- (1) 日本歯科医師会より歯科医療安全に関するアンケート協力依頼について

医療管理部対応

締切 3月22日(金)

- (2) 都窪支部 福田道男先生より本会図書室への蔵書寄贈について

学術部対応

- (3) 平成25年度本会予算(案)について(別紙)

承認

5. 閉会(西岡理事)

今日の視点(西岡宏樹)

先日、岡山県の指導現場における指導医療官(技官)の理不尽な指摘、対応について、厚労省宛に、その見解を質すべく質問書を提出した。公権力の行使は指導現場では絶対にあってはならない。技官の奢り以外の何ものでもない。今まで多くの技官の指導に立ち会ってきたが、確かに人間的に素晴らしい技官にも出会えた。そういった技官は皆、豊富な臨床経験と学術的知識に裏付けされた自信と自覚を持っていると感じた。我々の意見を遮ることなく堂々と協議に応じ、誠意ある対応ができる。本来全ての技官がそうあるべきで、指導において「保険診療の適正化と質的向上」を掲げる以前に、医系技官の質的向上を図ることが喫緊の課題であり、厚労省の責務だと痛感した2年間であった。

平成24年度 第37回

平成25年2月14日(木)

18:30~19:47

1. 会長挨拶

平成23年度不正請求額が公表され、82.9億円で前年度より7.5億円増でした。82.9億円の内、55.8億円が医科の施設基準充足不足によるもので、歯科はありませんでした。取り消しが医科20件、歯科21件、薬剤1件の42件で、その内の26件が保険者並びに内部告発によるもので、指導から移行し取り消しになったものは16件でした。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 2月7日(木)
 (2) 社保 審査・検討小委員会 2月9日(土)
 (3) 社保 検討委員会 2月9日(土)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日学歯 埼玉県学校歯科保健表彰式
2月7日(木)
 (2) 支部・本会連絡協議会
2月7日(木)
 (3) 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業地域リーダー研修会【美作・真庭】
2月9日(土)
 (4) 社保支部訪問【高梁】 2月9日(土)
 (5) 日学歯 三役会 2月12日(火)
 (6) 日学歯 理事会 2月13日(水)
 (7) 日学歯 加盟団体長会議 2月13日(水)
 (8) 日学歯 学校歯科医生涯研修制度並びに専門研修説明会 2月13日(水)
 (9) 四師会による南海トラフ地震対策協議会(仮称)
2月14日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 加藤勝信政経セミナー 2月10日(日)
- (2) 瀬戸内支部支部会 2月13日(水)
- (3) 赤磐支部総会 2月14日(木)

〔学院報告〕

- (1) 新入生制服採寸 2月9日(土)
- (2) 第2回学院運営協議会 2月9日(土)
- (3) 期末試験(1・2年生)
2月12日(火)～21日(木)
- (4) 一般入試B日程 願書受付期間
2月12日(火)～3月1日(金)

〔事務局報告〕

- (1) 用紙販売委託の3支部に用紙を送付

3. 行事予定

| | |
|--------|-------------|
| 本会行事 | 66件 |
| 連盟行事 | 県歯16件, 日歯2件 |
| 学院行事 | 10件 |
| 国保組合行事 | 3件 |

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「鶴見大学歯学部同窓生で石井みどりを元気にする会」の開催と臨席依頼について

三役で調整

日 時 2月17日(日) 13:45～15:00
場 所 中華ダイニング餃子屋台

- (2) 岡山県国民健康保険団体連合会より平成24年度国民健康保険等関係者の表彰と功労者表彰式典への派遣依頼について

藤井副会長 出席

日 時 2月28日(木) 10:00
場 所 岡山県国保会館 4階 会議室

派 遣 被表彰者 藤井副会長

- (3) 愛媛県歯科医師会より「日本歯科医師会・国立がん研究センター連携事業伝達講習会」の

再度開催について

欠 席

日 時 3月17日(日) 12:30～15:30
場 所 愛媛県歯科医師会館 3階

※がん診療連携拠点病院の担当医師
と共に出席が必要

- (4) 岡山歯科技工専門学院より第38回卒業証書授与式ならびに第40回入学式の挙行と臨席依頼について

酒井会長 いずれも出席

【卒業式】

日 時 3月20日(水) 14:00
場 所 岡山県歯科医師会館

【入学式】

日 時 4月1日(月) 13:30
場 所 岡山県歯科医師会館

〔検討事項〕

- (1) 岡山大学歯学部教授会より「歯学部教授会懇親会」の開催と参加案内について

全員参加の予定

日 時 4月8日(月) 19:30～21:30
場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (2) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日 時 3月30日(土) 19:00～21:30
主 催 愛知学院大学歯学部同窓会

②日 時 4月14日(日) 11:00～13:00
主 催 九州歯科大学同窓会

- (3) 平成25年度対外広報案について

5. 閉 会 (東原理事)

今日の視点 (平岩 弘)

現在、県下を3地区に分け、県主催の『多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業研修会』が開催されている。この事業は、国の医療

計画の中に新たに在宅医療推進という項目が取り入れられたことに伴う国の事業で、歯科も多職種の一員として重要な役割を担っているため、地区を代表する会員数名に参加して頂いている。

この研修会の出席者は、在宅医療を担う多くの職種が参加しており、在宅医療を推進する上での多職種連携のきっかけ作りの場として期待されている。平成25年度からは、市町村単位で開催されると聞いている。

平成24年度 第38回
平成25年2月28日(木)
18:30~20:48

1. 会長挨拶

2月、東京で色々な会議に出席した際、他県の状況を聞きましたが、事務局を含めて岡山県歯は良くやってくれていると感じました。事前準備が良いのが、結果に繋がっているのだと思っています。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 2月14日(木), 21日(木)
- (2) 厚生事業部共済事業部会幹事会 2月15日(金)
- (3) 第140回学術集談会打合会 2月16日(土)
- (4) 学術部小委員会 2月18日(月)
- (5) 警察歯科医会小委員会 2月20日(水)
- (6) 女性歯科医の会 理事会 2月22日(金)
- (7) 学術部正・副委員長会 2月22日(金)
- (8) 学術部 図書委員会 2月26日(火)
- (9) 医療管理部正・副委員長会 2月27日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会

2月15日(金)

- (2) 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業地域リーダー研修会 【備前】
2月16日(土)
- (3) 第140回学術集談会 2月17日(日)
- (4) 井原支部 高木恭三 先生 (2月18日)
満100歳 2月17日(日)
- (5) 「鶴見大学歯学部同窓生で石井みどりを元気にする会」 2月17日(日)
- (6) 第2回学校保健推進協議会 2月19日(火)
- (7) 支払基金との打合会 2月19日(火)
- (8) 都道府県歯科医師会事務連絡会 2月20日(水)
- (9) 平成24年度第3回岡山県医療費適正化推進協議会 2月20日(水)

- (10) 第4回岡山県保健医療計画策定協議会
2月21日(木)

- (11) 平成24年度第16回中規模県歯科医師会連合会
2月21日(木)
- (12) 第115回都道府県会長会議 2月22日(金)
- (13) 本会監事会 2月23日(土)
- (14) 予算決算特別委員会 2月23日(土)
- (15) 社保支部訪問 2月23日(土) 【玉野】

- (16) 中国地方社会保険医療協議会 2月26日(火)

- (17) 岡山県後期高齢者医療広域連合懇話会
2月28日(木)

- (18) 岡山県国民健康保険団体連合会総会(表彰式)
2月28日(木)

- (19) 中国四国厚生局岡山事務所と面会
2月28日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟三役会 2月14日(木)
- (2) 石井みどり決起大会懇談会 2月16日(土)
- (3) 石井みどり決起大会 2月17日(日)
- (4) 日歯連盟理事会 2月22日(金)

- (5) 連盟監事会 2月23日(土)
- (6) 玉野支部支部訪問 2月23日(土)
- (7) 広報部編集委員会 2月23日(土)
- (8) 逢沢一郎新春の集い 2月24日(日)

〔学院報告〕

- (1) 期末試験(1・2年生)
2月12日(火)～21日(木)
- (2) 一般入試B日程 願書受付期間
2月12日(火)～3月1日(金)
- (3) 三役会議 2月25日(月)

〔国保報告〕

- (1) 平成24年度第3回理事会(本部)
2月27日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 法人移行登記の関係書類
「辞任届」と「就任承諾書」に住所・氏名を
記載を次回理事会時にお願ひする

3. 行事予定

| | |
|--------|-------------|
| 本会行事 | 58件 |
| 連盟行事 | 県歯10件, 日歯3件 |
| 学院行事 | 9件 |
| 国保組合行事 | 2件 |

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成24年度歯科技工士国家試験実地試験の実施と委員派遣依頼について
日 時 3月8日(金)
場 所 岡山大学歯学部 歯学部棟
- (2) 平成24年度第3回スポーツ医・科学委員会の開催と出席依頼について
欠 席
日 時 3月12日(火) 15:00(委員会)
16:30(意見交換会)
場 所 桃太郎アリーナ

委 員 塚本理事

- (3) 岡山産業保健推進センター運営協議会の開催と出席依頼について

平岩常務理事 出席

日 時 3月14日(木) 15:00～16:30

場 所 ピュアリティまきび

- (4) 岡山市歯科医師会より定時代議員会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月16日(土) 19:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (5) 民主党岡山県連第18回定期大会の開催と臨席依頼について

連盟対応

日 時 3月17日(日) 9:30～12:00

場 所 岡山プラザホテル

- (6) 岡山県歯科技工士国家試験委員会の開催と派遣依頼について

日 時 3月18日(月) 13:30～15:00

場 所 県庁

- (7) 岡山県健康づくり財団理事会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月26日(火) 13:30

場 所 岡山県南部健康づくりセンター

- (8) 都道府県歯科医師会情報管理担当理事連絡協議会への事務局情報管理担当者の派遣依頼について

事務局の参加は無

日 時 3月26日(火) 14:00～16:30

場 所 歯科医師会館

出 席 森 副委員長

- (9) 日本歯科総合研究機構より「在宅療養支援歯科診療所届け出・日本歯科医師会会員リスト」

- の作成依頼について
- 事務局対応
- 締切 3月1日(金)
- (10) 九州歯科大学同窓会より「社保講習会」開催と講師派遣依頼について
- 社保対応
- 日時 4月14日(日) 12:00～13:00
- 場所 岡山県歯科医師会館
- (11) 岡山大学病院総合診療棟竣工記念行事の開催と臨席依頼について
- 欠席(祝電)
- 日時 4月20日(土) 13:00(式典)
14:30(祝賀会)
- 場所 岡山大学臨床講義棟
臨床第一講義室
- (12) 日本歯科医師会雑誌平成25年5月号『都道府県学術メッセージ』欄への執筆依頼について
- 学術対応
- 締切 4月5日(金)
- 字数 約700字～800字
- (13) 日本歯科医師会雑誌「表紙」掲載用画像(写真)提供依頼について
- 広報対応
- (14) 「介護サービス博覧会おかやま～マッチングプラザ2013～」の開催と後援依頼について
- 後援承認
- 日時 6月18日(火)・19日(水)
10:00～17:00
- 場所 コンベックス岡山
- (15) 岡山県献血推進協議会より委員任期満了に伴う協議会委員推薦依頼について
- 酒井会長 継続
- 任期 平成25年4月1日から2年間
- (16) 千葉県歯科医師会より自費治療にかかる各種

- 書類(様式)の資料提供依頼について
- 資料無し
- 締切 3月7日(水)
- (17) 第12回警察歯科医会全国大会の開催と出席案内について
- 警察歯科医会対応
- 日時 8月24日(土) 13:00～18:00
- 場所 ホテルハマツ
- (18) 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会賛助会員(法人)への入会依頼について
- 継続検討
- 〔検討事項〕**
- (1) 本会会館使用申込について
- 承認
- ①日時 3月2日(土) 19:00
- 主催 大阪歯科大学(若手の会)

5. 閉会(南理事)

今日の視点(西田宜可)

来週から3月であり、春が訪れる。梅の蕾も膨らみ木々の新芽も芽吹く。今年の冬は例年になく寒く余計に心が躍るようである。しかし、花粉に加えて聞いたことの無いPM2.5と言う微小粒子状物質(Particulate Matter)が手練手管の中国から黄砂とやって来る。気管支への影響だけではなく、肺胞まで達して細胞を壊し血管内に入り込み脳梗塞まで引き起こすとも言われている。数年前に福祉共済会でマスクを斡旋した記憶が蘇る。幸運にも殆んど使用しなくて済んだようであるが、残念ながらこのマスクの効果は期待できない。対応可能マスクはN95以上であるが、すでに在庫薄である。尖閣諸島に対して異常な威圧が日々続いている中、この環境汚染を対処せず日本へバイオ攻撃をしている思いのように感じる。小さな子供たちに影響がないことを望む。

Monthly Dental News Review (104)

平成25年

2月12日(火) ▶ 6年間の学費 最低額は1868万円

17私立歯大・歯学部平均は2747万円

私立歯科大学・歯学部
の6年間の学費

| | |
|-------|---------|
| 日大歯 | 3,340万円 |
| 日大松戸 | 3,340万円 |
| 東歯大 | 3,190万円 |
| 大歯大 | 3,150万円 |
| 日歯大 | 3,138万円 |
| 日歯大新潟 | 3,138万円 |
| 愛院歯大 | 3,110万円 |
| 神歯大 | 3,025万円 |
| 北医大 | 2,860万円 |
| 鶴見大 | 2,790万円 |
| 岩手医大 | 2,760万円 |
| 福歯大 | 2,630万円 |
| 昭和大 | 2,450万円 |
| 奥羽大 | 2,150万円 |
| 明海大 | 1,888万円 |
| 朝日大 | 1,888万円 |
| 松歯大 | 1,868万円 |

私立歯科大学・歯学部17校のうち、6年間でかかる学費が一番安いのは松本歯科大学の1868万円、平均を900万円近く下回っている。各大学ホームページの25年度入試受験者向け情報より計算したもので、入学金および授業料、教育充実費、施設整備費を合計し、父兄後援会費などの委託徴収金は除外した。

15日(金) ▼



- 5歳児の歯科健診とフッ素塗布、虐待兆候の把握を東京都中野区が実施(東京新聞・14日)
- 医師、歯科医師のなりすまし防止で、厚労省は資格確認の検索システムを改修へ(日本経済新聞電子版・15日)
- 千葉県我孫子市の歯科医師、星野順一郎市長と茨城県つくば市の整形外科医師、市原健一市長が、災害時に県境越えて相互応援協定を締結(毎日新聞・15日)

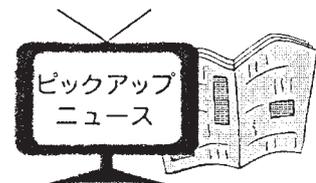
18日(月) ▶ 都道府県歯 7割が研修会実施
周術期口腔機能管理

がん患者の口腔を守るための歯科、歯科連携の取り組みで、「周術期口腔機能管理」が平成24年4月の診療報酬改定で保険導入された。47都道府県歯科医師会と同管理に関する会員研修を、24年度に「実施した」と「実施予定」がそれぞれ17歯科医師会と7割を超え、「実施予定なし」は13歯科医師会だった。日本歯科医師会の地域保健委員会がまとめた「がん連携について」のアンケート調査で分かった。

22日(金) ▶ 日歯 4月1日から公益社団
内閣府が3月下旬に認定書交付

内閣府の公益認定等委員会(池田守男委員長)は21日、日本歯科医師会から申請があった公益社団法人移行申請について、認定の基準に適合するとの答申を安倍晋三総理大臣に提出した。内閣府は答申を受け、3月下旬に認定書を交付し、4月1日から「公益社団法人日本歯科医師会」が誕生する。

25日(月) ▼



- 秋田県横手市の歯科医が著作権法違反(公衆送信権侵害)容疑で逮捕(毎日新聞・23日)
- 山口市の県警察学校で警察官、医師、歯科医師らが地震想定し、検視訓練、歯科所見など(同・25日)
- インプラント訴訟、院長らに名古屋地裁が賠償命令(中日新聞・22日)

27日(水) ▶消費増税への対応 ゼロ税率に慎重な姿勢

堀日歯常務理事 全国会長会議で考え方を示す

消費増税に伴う医療機関の対応方法で日本歯科医師会の堀憲郎常務理事は、課税されている仕入れの部分と全額還付する方式(ゼロ税率)を採用した場合の問題点について「事務負担の増加だけでなく、過去の補てん分も返還しなければならぬ可能性もある」との認識を示した。22日に東京・市谷の歯科医師会館で開いた第115回都道府県会長会議で発言したもので、返還分について「厚労省の説明を聞く限り、正確な計算はできない」と問題の複雑さを指摘。その上で「諸問題が解決されない限り、課税にしてほしいとは軽々に言えない」と慎重な姿勢を見せた。

府はこうした問題を解消するため、消費税導入時と5%引き上げ時に診療報酬に消費税分を上乗せすることで、医療機関の損失を補てんしている。上乗せの仕方は、いろいろな診療項目に分散しているため度重なる診療報酬改定などで補てん分が把握しづらい状況になった。病院団体などはこうした状況などを踏まえてゼロ税率の適用を要望。日歯は、現行制度を存続させる場合、初診料や再診料に消費税分の加算項目を設けるなど目に見える形で補てんを求めている。

28日(木) ▶歯科医院の倒産 2012年は15件

帝国データバンク調べ 負債総額は16億8千万円

帝国データバンク(本社 東京都港区)の「医療機関・老人福祉事業者の倒産動向調査」によると2012年の歯科医院の倒産件数は15件で、負債総額は16億8千万円となった。倒産件数は2000年以降では09年と並んで最多となっている。歯科医院135件の負債額の動向では、「1億円未満」が77件で半数以上を占め、次いで「1億〜5億円未満」が52件で、「5億〜30億円未満」6件となっている。

3月6日(水) ▶東京のインプラント事件 歯科医に有罪判決

東京地裁 業務上過失致死で禁錮1年6ヵ月

東京の歯科医院で、インプラント手術により下顎の舌側口腔底の血管を損傷させ、患者が死亡した事故で、東京地裁は4日、東京都中央区の歯科医師に業務上過失致死の罪として禁錮1年6ヵ月執行猶予3年(求刑禁錮2年)の判決を言い渡した。歯科医師は即日控訴した。手術は、2007年5月に当時70歳の女性に対し、下顎骨舌側皮質骨を意図的に穿孔し、穿孔部を利用してインプラント体を固定するという術式を採用して行われた。事故は、右下顎第2小臼歯相当部の歯槽項から埋入窩形成のためにドリルを挿入し、舌側皮質骨を穿孔して口腔底の軟組織に突出させた過失により、オートガイ下動脈を傷つけ、出血により口腔底などに発生した血腫によって気道閉塞が生じ、窒息に起因する低酸素脳症及び多臓器不全によって患者を死亡させたというもの。

第22回 社会保険部検討委員会報告

平成25年2月9日(土) 16:00～18:30

1. 報 告

- (1) 1月新入会員 なし
- (2) 支払基金幹事会 1月11日(金) 14:00 酒井 会長
 - ・平成24年10月診療分

| | | | | |
|---------|-----|--------|----|--------|
| 前年同月対比 | 支払額 | 106.3% | 件数 | 104.4% |
| 前 月 対 比 | 支払額 | 110.6% | 件数 | 106.6% |
 - ・本人 レセプト1件当たりの平均点数

| | | | | |
|-----------|-----|----------|------|----------|
| 平成24年9月診療 | 岡山県 | 1,288.3点 | 全国平均 | 1,284.3点 |
| 平成23年9月診療 | 岡山県 | 1,272.1点 | 全国平均 | 1,286.8点 |
| 前年同月対比 | 岡山県 | 101.3% | 全国平均 | 99.8% |
 - ・家族 レセプト1件当たりの平均点数

| | | | | |
|-----------|-----|----------|------|----------|
| 平成24年9月診療 | 岡山県 | 1,036.0点 | 全国平均 | 1,071.3点 |
| 平成23年9月診療 | 岡山県 | 1,035.5点 | 全国平均 | 1,076.2点 |
| 前年同月対比 | 岡山県 | 100.05% | 全国平均 | 99.5% |
- (3) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

| | | | | |
|-----------|----|----------|-------|----------|
| 平成24年9月診療 | 国保 | 1,328.3点 | 後期高齢者 | 1,547.9点 |
| 平成23年9月診療 | 国保 | 1,353.9点 | 後期高齢者 | 1,559.2点 |
| 前年同月対比 | 国保 | 98.1% | 後期高齢者 | 99.3% |
- (4) 新入会員社保研修会 1月12日(土) 19:00 5Fホール

対象11名 出席8名(同席1名 併せて9名) 欠席3名
- (5) 社会保険部小委員会 1月15日(火) 20:00 第1会議室 佐藤班
- (6) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 1月17日(木) 17:30 応接室

伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (7) 支部訪問 1月19日(土)～ 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (8) 個別指導 8医療機関 1月24日(木) 14:00, 15:30 薬業会館
- (9) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

1月29日(火) 13:45 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 2医療機関
- (10) 平成25年2月保険医療関係機関連絡会議 2月7日(木) 14:00 岡山衛生会館 西岡理事
- (11) 社保相談窓口報告
- (12) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 2月9日(土) 検討委員会終了後 佐藤班
- (2) 支部訪問 2月9日(土)～ 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (3) 平成24年度介護保険事業者集団指導
2月14日(木) 13:00 岡山県総合福祉会館 (対象: 歯科は28医療機関)
- (4) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
2月28日(木) 16:00 応接室
3月28日(木) 17:30 応接室
- (5) 審査・検討小委員会 3月2日(土) 14:30 第1会議室
4月6日(土) 15:00 第1会議室
- (6) 第23回 検討委員会 3月2日(土) 15:00 第3会議室
第24回 検討委員会 4月6日(土) 16:00 第3会議室
- (7) 平成24年度第2回審査委員・検討委員連絡協議会 3月2日(土) 16:00 5Fホール

3. 協議

- (1) 請求上留意すべき事項について
- (2) 平成24年度 第2回 審査委員・検討委員連絡協議会協議題について
- (3) 「支部からの質問」について
- (4) その他

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定
× 閉館予定

| | | | | | |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| 4月 | 7日(日) | 14日(日) | 21日(日) | 28日(日) | 29日(祝・月) |
| | × | × | × | × | × |
| 5月 | 3日(金)～6日(月) | 12日(日) | 19日(日) | 26日(日) | |
| | × | ○ | ○ | ○ | |
| | | 10:30～12:30 | 10:00～16:00 | 10:00～15:30 | |

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※ 詳細については事務局にお問合せ下さい。

第140回岡山県歯科医師会学術集談会 後記

2月17日(日) 9:00～12:30, 県歯会館5階大ホールにて, 第140回岡山県歯科医師会学術集談会が開催されました。講師に北九州市にてご開業の白石和仁先生をお招きし, 演題は「包括的歯科治療の中での歯周治療～主に歯周外科と歯周補綴に焦点をあてて～」でした。会場の都合により, 通常より1時間早い開始でしたが, 早朝より多数の先生方が集まれ, 歯周外科への関心と白石先生の知名度の高さが伺われました。最終的に140名程の出席者がありました。



講演では, 患者側は「吉野家治療」(早い, 安い, うまい)を望む人が大多数であるが, 患者側に迎合しては保存可能な歯も抜歯になってしまう。重要なことは「とにかく保存を試みる」ことであり, そのために, 最近ではGTRやエムドゲインといった再生療法を用いることもあるが, 古典的な手法であっても有効なものは多いと述べられました。また, インプラントは有効なオプションの一つではあるが, それによって, 天然歯を安易に抜くことはあってはならない。インプラントが残存天然歯を保護する役割を担うだけでなく, 残存歯もインプラントを保護する役割を担っているので, 的確な残存歯の処置無くしては, 両者の長期的安定と共存は望めないと強調されました。

後半では, 症例を中心に, 矯正治療によるレベリング, 歯周外科, プロビジョナルレストレーションおよび最終補綴を解りやすく説明されました。インプラントを埋入した症例もありましたが, 残存歯の保護, 咬合の安定のために用いられ「長期的安定には, 最終補綴物の精度の高さは必須のものである」と述べられました。

講演を終えて, 白石先生の天然歯保存へのこだわりを感じ, そのためには的確な処置が出来るように「たくさん引き出し」を持っておくことが必要だと痛感しました。

(副委員長 内田欣臣)

報 告 学 術 部

◎第22回日本歯科医学総会：11月10日(土)
 (毛利, 清水, 大阪国際会議場・インテックス大阪)

◎岡山救急医療研究会平成24年度第2回幹事会
 岡山救急医療研究会第14回学術集会
 : 11月10日(土)
 (小野, 岡山国際交流センター)

◎平成24年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学
 大会：11月11日(日)
 出席者：170名
 「総義歯難症例への対応」
 田中 五郎 先生(神奈川県開業)
 「訪問歯科診療で総義歯を機能させるには」
 三木 逸郎 先生(兵庫県開業)

◎九州歯科大学岡山県同窓会救急蘇生講習会
 : 11月21日(水)
 (小野, 毛利, 居樹, 渡里) 出席者：15名

◎都窪支部救急蘇生講習会：11月23日(金・祝)
 (毛利, 内田, 小川, 竹谷雅, 松本, 小若,
 ゆるびの舎) 出席者：104名

◎第8回正副委員長会：11月27日(火)
 1) 第140回学術集談会内容打合せ
 2) 救急蘇生インストラクター講習会(岡大
 ICLSコース) 出席状況確認, 追加参加者

◎第9回正副委員長会：1月8日(火)
 1) 第140回学術集談会資料依頼, 役割分担
 2) 救急蘇生備品使用簡易マニュアル・パネ
 ル作成
 3) 図書室利用促進

◎学術小委員会：1月21日(月)
 (毛利, 正副委員長, 竹林, 定兼, 華房)
 ・AED使用マニュアル作成, 救急蘇生パネ
 ル作成案

◎第10回正副委員長会：2月5日(火)
 1) 第140回学術集談会最終打合せ
 2) 救急蘇生パネル校正
 3) 図書室整備日程, 図書購入
 4) BP関連顎骨壊死に対するポジショニング
 ペーパー(帝人ファーマ)

◎岡山県歯科医師会第140回学術集談会
 : 2月17日(日)
 出席者：140名
 「包括的歯科治療の中での歯周治療－主に歯
 周外科と歯周補綴に焦点をあてて－」
 白石 和仁 先生(北九州市開業)

◎学術小委員会：2月18日(月)
 (毛利, 正副委員長, 竹林, 定兼, 華房)
 ・AED使用マニュアル作成・各AEDに装
 着, 救急蘇生パネル最終案

◎第11回正副委員長会：2月22日(金)
 1) 学術部部会打合せ
 2) BP製剤の会員告知方法, 内容
 3) 図書室整備
 4) ICLSアドバンスコースについて
 5) 岡山県歯科医師会生涯研修セミナーにつ
 いて

◎図書委員会：2月26日(火)
 (毛利, 正副委員長, 図書委員)
 ・蔵書のチェック, 図書未返却者リスト作成

広島大学歯学部同窓会岡山県支部救急蘇生講習会

平成25年3月10日に岡山県歯科医師会館3階第3会議室で、広島大学歯学部同窓会岡山県支部救急蘇生講習会が開催されました。今回が2回目の県歯主催の大学同窓会での救急蘇生講習会となります。広島大学歯学部同窓会会員からは20名の参加があり、県歯からは5名のインストラクターが参加しました。

まず前半の講義として70分間、学術部・救急蘇生班の竹林先生が、「診療中に患者さんが倒れた時の救急薬品の使い方」として、岡山県歯科医師会が斡旋している救急薬品の作用機序を、交感神経と副交感神経に対する作用の点からわかりやすく説明を行いました。

さらに、アナフィラキシーショックの症状とその対応の仕方（エピネフリンを0.3ml筋注すると良い）に重点を置いて、気管支喘息、脳貧血（疼痛性ショック）、過換気症候群、狭心症についても簡単に説明を行いました。

後半の講義は、実習に先立って、同じく救急蘇生班の定兼先生が「心肺停止を起こした時のAEDを用いた救急蘇生」として、30分間BLS（Basic Life Support＝一次救命処置）について説明し、会員の理解を深めました。

デモでは、3人のインストラクターによる熱演で実際のBLSの流れを再度理解していただきました。BLS実習は、受講者4～5人に対して、インストラクターが1～2名つき、倒れた人を発見し、AEDを使用するまでの対応をロールプレイングする内容であり、真剣で熱心な中でも同窓の和気あいあいとした雰囲気、一生懸命実習が行われました。みなさん、「救命救急処置では、人を集めることが最も大切である」と実習を通して痛感されたようでした。

岡山県歯科医師会・学術部・救急蘇生班は現在人数も増え、インストラクターを派遣しやすくなっています。今後も要望があれば、各支部のみならず、同窓会での講習会にも講師・インストラクターを派遣致しますので、お気軽に事務局にご相談ください。

（副委員長 中島啓一朗）



「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業 地域リーダー研修会」参加報告

日時・場所：【備中・備北地域】平成25年2月2日(土) サントピア岡山総社

【美作・真庭地域】平成25年2月9日(土) 津山文化センター

【備前地域】平成25年2月16日(土) 岡山ロイヤルホテル

いずれも 14:00～17:30

主催：岡山県

標記研修会が上記の日程で開催され、本会においては公衆衛生部が対応することとなり、委員の先生方には3地区すべてにご参加いただきました。

開催の目的としては、「在宅医療においては、医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、ケアマネジャーなどの多職種が、お互いの専門的な知識を活かしながらチームとして、患者・家族の質の高い生活を支えていくことが重要となる。そのためは、地域リーダーを育成し、患者が何処にいても医療

と介護が連携したサポートを受けられる体制づくりを推進していく必要がある。そこで、在宅医療に関する地域のリーダーを育成していくことを目的に開催する」とあります。

3地区での研修会には、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会、歯科衛生士会、理学療法士会などの20を超える団体より数名ずつの参加がありました。今回の備前地域での研修会には、平岩 弘常務理事、熊代直樹委員(岡山支部)、岸本 真委員(和気支部)、横見の4名が出席いたしました。

当日は定刻の午後2時に開始され、テーマに沿った4題の講演とDVDの視聴後、グループワークへと進行了ました。108名の参加者は、様々な職種で構成された14のグループに編成され、与えられた2題の課題に取り組みました。私とテーブルを同じくしたのは、医師、看護師、保健師、ケアマネジャー、社会福祉士、理学療法士でした。

グループワーク1：「在宅医療の推進のために何が必要か？」

上記のテーマについて、思いついたことを一つずつポストイットに書き出し、似通った内容のものでグループを形成し、それぞれに表題を決める。更に、発表できる形に集約するというものです。

私のグループで集約した表題(キーワード)は

- ① 家族と本人の思いを支える
- ② 情報の共有化



③ 人材を育てる（人材の確保）

④ 他の職種を理解する でした。

意見の集約の過程では、私の思いつかない意見や考えを聞くことができ感動しました。特に③などは私の思いもつかないものであり、現実には直面している大きな問題を知りました。



グループワーク2：「在宅における多職種連携のあり方 ～ケアカンファレンスの事例～」

退院前カンファレンス、在宅での緊急カンファレンスを扱ったDVDを視聴した後、問題点、解決方法、良かった点を各自見出し意見を交換し、集約するというものです。「なぜカンファレンスはうまくいかなかったのか？どうすれば患者や家族を支えることができるのか？」について様々な見方を知ることができました。

最後に、岡山県から平成25年度以降の地域研修の進め方や地域リーダーの役割についての解説があり3時間30分に及ぶ研修会の全日程は終了しました。

（理事 横見由貴夫）

平成24年度 岡山県学校保健研修会 報告



平成25年1月24日(木)、岡山衛生会館三木記念ホールにおいて養護教諭・学校保健関係者を対象に平成24年度岡山県学校保健研修会が開催され、岡山県学校保健会表彰式典と研修会が行われました。

岡山県学校保健会表彰式では、岡山県学校保健会表彰（個人13名）、学校保健推進学校表彰（8校）、学校安全表彰校（6校）の受賞者（校）に対し

岡山県学校保健会副会長の黒住正三先生より表彰状と記念品が手渡されました。

歯科関係では、岡山県学校保健会表彰者として和気和也先生（岡山支部）、暈 義武先生（岡山支部）、岩崎二三男先生（倉敷支部）、林 和男先生（都窪支部）の4名の先生方が長年に亘る学校歯科保健の業績に対し栄誉を受けられました。

（常務理事 平岩 弘）

平成24年度岡山県学校歯科保健研修会 報告

2013年1月31日、平成24年度岡山県学校歯科保健研修会が岡山衛生会館にて開催された。

開会の挨拶で酒井県歯会長はアルジェリアの人質事件に触れて、現代の日本を支えているのはまさに彼ら企業戦士であり、いまの教育体制から成長していくこれからの世代に危惧を指摘された。同じ年齢同士で競争することにより自己の限界、自分の立ち位置を知ることが大切であると語られた。



午前午後の2部構成で、講演1は、東海大学教授小澤治夫先生により「学力・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから」のタイトルで講演された。

近年子供たちの朝食欠食率は高く看過できない状況になっており、朝食を摂取しなかった子供は24時間を通して体温が低く意欲の低下をきたしている。こうした不適切な食生活に起因して貧血の青少年が増加している。不登校や無気力をはじめとする最近の子供たちの問題には

こうした生活が影響し体の変調も関与している。

近年体力低下の問題だけでなく、児童・生徒の学力低下傾向も報告されてきている。前述したように生活習慣が学力や体力などと関連していることが学校において経験的に指導されていたが、近年調査がされ、例えば朝食をしっかりとっていないと通学意欲も低く学業成績も上がらないことが明らかになってきた。

子供が持つ可能性を伸ばすために、生活習慣は極めて重要であり、適切な生活が基礎にあってこそ学力や体力の向上、あるいは気力の充実が見込まれる。こうした生活づくりには学校、保護者、地域の連携が必要であると語られた。

講演2では、明海大学学長 安井利一先生が「学校での歯・口の健康づくりと安全を考える」のタイトルで講演された。文部科学省は平成23年に学校保健参考資料を改定した。基本的な作成方針は次のようにまとめることができる。

- 1) 学校保健法等の改正及び学校指導要領の改訂を踏まえる必要のあること。
- 2) 近年の咀嚼などの口腔機能の未発達や口腔の疾病の増加、外傷予防、食育の重要性を踏まえ、児童生徒等の歯科保健の課題に即した内容にすること。
- 3) 引き続き、ヘルスプロモーションの考え方を活かし、学習を通して自律的な健康管理ができるように資質や能力を育成する視点を重視すること。
- 4) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教職員のための資料とし、発達の段階や障害等に応じた指導や管理ができる内容とすること。

学校保健法が学校保健安全法に改正されたことを含め、学校保健に関係する基本的な考え方や改正等が

引き金になっている。さらに食べ方の支援を含め歯・口の健康づくりは子供の自律的・自立的な健康づくりに繋がる方向を出している。そして、口腔を通じて全身の健康発育に繋がる素晴らしいツールにもなる。

さて一方で外傷による前歯部分の喪失は依然として高く、子供の健やかな心身の発達に課題となっている。平成24年8月もスポーツ基本法とスポーツ基本計画にも位置付けられており、歯・口の安全教育や安全管理が必要になってきている。学校での危機予測学習や課外活動を中心としてマウスガードの普及啓発、障害発生時の対応に関係者の理解が必要と思われると講演された。

岡山県学校歯科保健研修会は隔年で開催され、今回は平成26年度開催予定です。ぜひ多くの会員の先生方の出席をお待ちしております。

(委員長 恵谷潤三)

総務部

会館運営



2月7日(水)より、岡山大学歯学部同窓会岡山県支部写真部に所属されている6名の会員の先生方の写真を展示しております。2月下旬に後楽園にて開催された撮影会からの写真です。

早春の後楽園をお楽しみください。

岡山支部 橋本 俊明先生 「緑を待つ」

岡山支部 清水 良和先生 「羽音」

岡山支部 長谷川 勲先生 「春を探して」

都窪支部 弘末 勝先生 「木影」

岡山支部 土井 雄一先生 「梅とメジロ」

岡山支部 吉田 雅智先生 「早春の後楽園三景」

会館ギャラリーでは写真、絵画等の展示作品を募集しております。個人の先生だけではなく、支部、同窓会等の同好会からの作品も募集しておりますので、県歯事務局までお問い合わせください。

医療管理ニュース

「説明は最大の防衛なり」

**あなたの説明、患者さんに伝わっていますか？
紛争の60%は、インフォームド・コンセントで防げる！？**

インフォームド・コンセントは、「説明と同意」と訳されます。自分では、しっかりと説明したつもりでも、患者さんに理解してもらえなければ、インフォームド・コンセントは成立したことになりません。

治療を行う際、歯科医は患者さんに病状やその病状に応じた検査や治療法の必然性、内容、効果、危険性、費用についてはもちろん、他の治療法の提案や、その治療を行わなかった場合の予後についても十分に説明し、質問に対しては回答したうえで、患者さんに理解してもらい、同意してもらうことが必要です。

いくら正しい治療を行ったとしても、十分なインフォームド・コンセントのない治療に対して患者さんは不満に思い、時としてクレームを訴える場合があります。

また、カルテに記載のない説明は、訴訟の際には「やってない」とみなされることがあります。説明の内容は、確実にカルテに記載して下さい。

正しい治療であっても、説明・同意のない治療はトラブルを招く事がある。

ご 案 内

医療管理部では「新入会員セミナー」を下記の通り開催します。

当日は、医療管理部が担当する、医療安全の遵守事項・労務管理・スタッフの業務範囲等について、解説します。会員の皆様で聴講ご希望の方は事務局（平井）までお問い合わせ下さい。

記

【日 時】 平成 25 年 4 月 20 日（土） 午後 7 時 30 分

【場 所】 岡山県歯科医師会館 5 階大ホール

岡山県歯科医師会 税務講習会

平成25年1月26日(土)に岡山県歯科医師会5階大ホールで岡山県歯科医師会税務講習会を開催しました。今回の講習会は、日本歯科医師会嘱託税理士の丸山定夫先生を講師に、「歯科医院の経営実態と経営改善のポイント」と題してご講演をいただきました。

自院の外部環境と内部環境を把握したうえで、歯科医院の経営コンセプトを確立し、企画立案した計画を実行していく中で、その進捗状況や環境変化を把握し、計画との乖離を迅速に確認し、それをどう改善していくかが、健全経営のポイントであると強調されました。



「外部環境の把握と問題点の抽出」

歯科診療所数の推移、人口構造の変化、患者ニーズの変化、医療制度の変化を把握し、診療圏の1医院あたりの人口・年齢から通院可能人口、往診必要人口の変化を考慮し、かかりつけ歯科医院機能の充実を図ることが必要である。また、医療制度、介護制度の変化に合わせた方針転換を考えることも重要である。

「内部環境、経営実態の把握と問題点の抽出」

今回の講演では、TKC全国会の資料を基に、全国平均と自医院の経営実態の差から、弱いところ、強いところを認識し、問題点を抽出することが大切であると述べられた。特に、医業収益に関しては、レセコンデータ等を活用し、患者分析を行い、さらに患者満足度調査を定期的に行うことで、患者に視点を置いた経営を意識する。また、職員については職員分析を行い、従業員満足度も意識することが重要である。

「経営改善計画の作成と実行」

- ① 財務の視点より、目標とする医業収益、利益を明確にする。
- ② 患者の視点より、目標達成するために患者ニーズを明確にする。
- ③ 業務の視点より、患者ニーズに対応するために業務を見直す。
- ④ 意欲と能力向上の視点より、業務を遂行するために具体的準備・研修を企画する。

これらの計画の迅速な管理には、月次決算を早期に把握し、計画の見直しが必要である。

これらの内容を基に、税理士をうまく活用して、今後の医院経営に活かしていただければと思います。

(副委員長 城山 博)

「ひな祭りの会」



平成25年3月3日(日) 午前11時半から、後楽園内の鶴鳴館にて岡山女性歯科医の会会員19名の参加により「ひな祭りの会」が開催されました。

木村里栄専務理事の司会により始まり、会長挨拶の後、皆様1人ずつ自己紹介しながらご意見、ご要望、昔話などお話し下さいました。

お昼ご飯は春らしい「お庭そだち」という後楽園弁当を和やかに頂きながら歓談致しました。記念撮影の後、ボランティアガイドの説明を聞きながら、暖かな日射しの中ゆっくりと園内を散策しました。

次回も参加したいとの声に喜び、楽しい会も14時頃には散会となりました。一人でも多くの方に参加して頂けるように、これからもより楽しい企画を考えたいと思っております。



(岡山女性歯科医の会 会長 矢吹匡子)

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部

第13回 介護保険セミナー後記

平成25年2月17日、第13回介護保険セミナーが倉敷健康福祉プラザで開催されました。参加者は、歯科医師、看護師、介護福祉士、PT、OT、ST、ホームヘルパー、歯科衛生士、施設職員、栄養士、管理栄養士と様々な職種の方々が参加され、5階のプラザホールは大盛況でした。



まず、ふれあい歯科ごとの五島朋幸先生が「お口から食べる喜び」という演題で講演されました。平成9年から取り組まれている訪問診療（往診ではありません）の中で、一番意識しておられる口から食べることの意義について説明されました。

免疫の発生は、顎（アゴ）をもつこと＝食べること、によって生まれてきました、つまり、口から食べないと免疫力は下がるということです。同じ栄養を点滴で得た場合と口から得た場合では、口から得た場合のほうが、免疫系の改善が明らかによいです。また、施設入居高齢者の一番の関心事は食べること（食事）でもあります。以上2点から口から食事することを目指して訪問診療されています。

訪問診療では、口腔ケアをしておられますが、口腔ケアは単に口の中をきれいにしたり、口腔消毒することではなく、食べることのできる口を作ることであると言われていました。誤嚥性肺炎が口腔ケアによって予防されるのではなく、しっかりケアすることによって食べられる口にすることで、誤嚥を防ぐことができるということです。ただ、今の医療の現場では「口から食べさせることを知らない人たちが、食べられる口作り（口腔ケア）もせずに客観的な評価という凶器を使って、口から食べさせないようにして、胃ろうを増やしている」と言われていました。

日々の訪問診療の中、「最後まで口から食べられる街、新宿」をモットーに新宿食支援研究会が結成されました。歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士、歯科医師とでチームを組んで、在宅療養者の「口から食べたい」という欲求を満たすためにチームで働きかけて、最後まで口から食べる楽しみ、満足感を与えることが重要な使命だそうです。大切なのは、介護現場から専門職へと向かうネットワークの構築をめざしておられるということです。介護の現場、社会が、食の大切さに気付かなければニーズはありません。最終的には「口から食べることにより、本人、家族の生活や人生の質を向上してもらうことがゴール」と言われていました。

五島先生のご講演の後、管理栄養士の江頭文江先生が、「在宅での食支援」という演題で講演されました。在宅での訪問栄養指導に従事されていて、摂食嚥下障害者への栄養のポイントは、1) 栄養状態を良好に保つ、2) 誤嚥を防ぐ安全な食形態の提供、3) 食環境の調整であると言われていました。

印象的だったのは、すべての誤嚥が誤嚥性肺炎を起こしているのではなく、誤嚥性肺炎を繰り返す人

は低栄養で脱水の人が多いということでした。「栄養を摂取するために、食材の形態の工夫、調理方法などの工夫が必要である」「刻み食は、意外と飲み込みにくく、飲み込める形を作ることが大切である」「加熱調理、適度な水分、つなぎ、切り方、油脂、とろみ、咀嚼機能を引き出すには、細かく刻まずに一口大にする」等とされていました。

お二人のご講演を聞いて、「最後まで口から食べる」ためにはいかに食支援が重要か、そしてそれには、口作りのための歯科医師、食べる姿勢作りのための理学療法士、栄養作りのための管理栄養士のチームとしての連携が重要であることがわかりました。

最後に、医師の先生の参加が一人もいなかったのは残念でなりません。是非次回は参加していただきたいものです。昨年のNHKの「ためしてガッテン」の番組でも、入院していた病院では、胃ろうをしていて体重が減り寝たきりになった方が、口腔ケアを行い、義歯の作製を行い、お口から食べることを行った結果、体重が戻りしっかり歩いたり話したりできるようになったことが紹介されていました。お口で噛むことの重要性、健康効果、噛むことと脳との深い関係など、これから我々歯科医師もこのあたりに注目していけばもっと明るい未来が開けていくのではないのでしょうか。

(倉敷支部介護保険委員会 正嶋昌幸)



都窪支部

都窪支部の少年院での活動について

都窪支部では公衆衛生活動の一環として、月に1度の間隔で会員が順次、岡山少年院に出向き院生に対して歯科診療を行っています。1回あたり約20名の診療を行っています。



岡山少年院での診療風景（少年院の許可のもと撮影を行う）

永年、少年院の診療に携わった先生に対しては、少年院より永年診療表彰を受けています。

その他、口腔衛生啓発活動の一環として、少年院の院生に対し口腔衛生講話を行っています。

また、都窪歯科医師会は、岡山少年院の診療を含む地域歯科保健の普及に尽力した功績により、厚生労働大臣表彰を受けております。

(若狭 亨)

和気支部

和気支部旅行

去る2月10日、11日に第2回和気支部旅行を開催しました。今年は加賀百万石の金沢へ。

参加者は、支部長・武用先生をはじめ総勢7人。岡山から新幹線と特急サンダーバードを乗り継いで金沢へ向かいました。

金沢駅に着くやいなや迎いのバスに乗り、日本3大名園の一つ、兼六園へ。私は雪化粧を期待していましたが、雪はほぼ溶けていて芝生に一部残る程度で少々がっかりしました。雪が少なかったせいでしょうか？それとも地元びいきなのでしょう？先生方の評価は「後楽園の方が上じゃな」。

さて、今回の旅行のメインですが、加賀といえばやはり温泉か？と思われるかもしれませんが。さにあらず、カニです。

和気支部の誇るカニソムリエ（勝手に私が命名しました）である永久旅行幹事・平井先生が、最高の料理屋を探してきてくれました。宴会では、ひとり1杯相当のタグ付のカニを使ったカニ料理が振舞われ、全員満腹大満足でした。去年は1次会でお開きになりましたが、今年は全員2次会まで参加して大盛況に終わりました。

2日目はひがし茶屋街、21世紀美術館、近江町市場とめぐりました。

ひがし茶屋街は金沢に残っている3つの茶屋街の中でも最も規模が大きな茶屋街で、江戸時代の雰囲気を残す伝統的建造物の残る地区です。ここでは、金沢の特産品の麩や金箔製品などをお土産に買いました。

21世紀美術館は「市民が気軽に鑑賞できる」というコンセプトの下に作られた美術館ですが、我々は7人が全員「理解できん」と撃沈させられました。

近江町市場は地元で揚がった海産物を中心に店が立ち並ぶ市場です。前の晩にしこたまカニを食べたにもかかわらず、カニをお土産に持ち帰った先生が3人もいました。

昨年に引き続き、大成功に終わった支部旅行ですが、来年はもっと多くの先生方に参加してもらって、これまで以上に楽しめたらと思います。平井先生、またよろしく。（畑上雄大）



「盛和塾入会」

岡山支部 蔭山 公之

私、2011年冬から、盛和塾に入会させていただけることになりました。写真に写っている年配の方が、JALの名誉会長・京セラの創業者・経営者会員7,500名の塾長・稲盛和夫氏です。強引にお願いしたので、少しご機嫌斜めかもしれません。

とよはま歯科を2000年に開業し、歳も45を過ぎ、家庭も持ち、楽しみも苦しみもたくさん味わってきました。でも、一生懸命頑張ったのに、貯金はなく、幸せ感もゼロどころかマイナス。

『何かがおかしい!』と苦しんでたどり着いたのが、人間学と経営学と安岡正篤（マサヒロ）先生でした。

諸先輩方に教えを賜り、歯科に限らず各種勉強会に参加し、さまざまなコンサルタントにも首を突っ込みました。良縁あり、その道に精通された方からご指導を仰げることとなり、決算書の整理と人間学をバランスよく学ぶ、経営学のお勉強をスタートさせました。

決算書を整理すると、無駄だけでなく私の判断ミスや計算違い、事業計画のどこに問題があったのかが、3ヵ月で明確になりました。銀行の借り換えから、削れる経費の整理整頓に6ヵ月かかり、「売り上げを最大に経費を最小に!」を肝に銘じて、早、まる2年が過ぎました。

朝の医院の玄関掃除を日課とし、医院の目的は、『全従業員（私も入る）の物心両面の幸せと安定を目指し、それが社会や地域、家族の為になる事』を合言葉に、全従業員でベクトルを合わせ、日々の診療に悪戦苦闘し、私は診療に専念します。

すると、レセ件数には拘ってなかったのですが、記録を更新し、過去最高益も更新します。スタッフの表情も明るくなり、医院の空気も明るくなり、患者さまからの贈り物の数も増えます。

数字の意味がわかってくるようになると、自分も節約を心がけるようになり、無駄な浪費をしないようになります。

難解な中国古典や安岡正篤先生の書物も、わかりやすく解説していただき、人間学・経営学を学びます。そして、経営者の師である「稲盛和夫」を師事し、彼の経営哲学を学ぶ会、『盛和塾』に入会する運びとなったわけです。

全国の経営者の実情を聞くと、身震いします。歯医者はまだ恵まれている方で、中でも私はまだまだ甘い事を思い知らされ、良い人生勉強になっています。

「まだ運がいい方だった!」と、過去の自分に反省し、我の敵は只、『傲（ゴウ）』の一文字なりと、心底思います。

『人間万事塞翁が馬!』 明日へ向かって生きる希望が湧いてきました。



次回は高木宏太先生（岡山支部）をご紹介します。

岡山県歯科医師会テニス同好会

こんにちは。テニス同好会です。同好会では、毎年1月に初打ち会を開催しておりますが、数年前より岡山県警テニス同好会との親睦を兼ねて対抗戦形式でテニスを楽しんでおります。今回、1月27日は大変よい天気にも恵まれて楽しい一日を過ごしました。

ご興味のある先生は、ぜひご連絡ください。

(大村満晴)



岡山県歯科医師会の

「車」好きの先生方

同好会を作しましょう!!

(ジャンルは問いません)

賛同して下さる先生はぜひ連絡を下さい。

連絡先：吉備支部 桑木 忍

携帯番号：090 - 7546 - 6859

E - mail : sphs95d9 @ adagio.ocn.ne.jp

会員異動

2月末日現在 正会員数1,029名

◎住所の変更

平岩 弘 正会員 岡山支部 P 1, P19

[新] (診) 岡山市南区泉田四丁目17番17号

小林 昌洋 正会員 岡山支部 P13

[新] (診) 岡山市南区泉田五丁目3番14号

味村顕太郎 正会員 岡山支部 P21

[新] (診) 岡山市南区泉田一丁目2番12号

赤松 由崇 正会員 岡山支部 P 7

[新] (診) 岡山市北区西古松605-2 大森ビル2F

近藤 修六 正会員 倉敷支部 P32

[新] (診) 〒710-0038 倉敷市新田2780-1

宮原 庸洋 正会員 新見支部 P60

[新] (診) 新見市大佐小阪部1413

(P = 会員名簿のページ)

4月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保1月診療の窓口分を含む総診療費 $\frac{2.8}{1000}$ を控除)

(2) 平成25年度本会会費第1期分 35,000円

(3) 歯科医師賠償責任保険料 1医療機関につき 2,600円

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (平成24年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金 (5月分)

(2) 福祉共済負担金 (5月分) 8,500円

ゴールデンウィーク休館のお知らせ

休館日 5月3日(金) ~ 5月6日(月)

例年の通り, 上記期間の間, 本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますがご了承下さいますようお願い致します。

2月 会の動き

- | | | | |
|-----|--|-----|---|
| 1日 | 編集委員会 岡山県警察歯科医会研修会打合せ | 16日 | 第140回学術集談会打合せ 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材 育成事業地域リーダー研修会（備前） |
| 2日 | 岡山県警察歯科医会研修会 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材 育成事業地域リーダー研修会（備中・備北） | 17日 | 第140回学術集談会 |
| 3日 | 厚生部文化事業部会（スキー・スノーボー） 香川県歯科医学大会 | 18日 | 井原支部 高木恭三先生 満100歳（お祝い・ 広報取材） 学術部小委員会 |
| 5日 | 公衆衛生部小委員会 学術部正・副委員長会 | 19日 | 第2回学校保健推進協議会 |
| 6日 | 選挙管理会委員会 | 20日 | 都道府県歯科医師会事務連絡会 警察歯科医会小委員会 平成24年度第3回岡山県医療費適正化推進協 議会 |
| 7日 | 理事会 編集委員会 支部・本会連絡協議会 岡山県8020推進事業評価会議 平成24年度第2回岡山県へき地医療支援会議 平成24年度2月保険医療関係機関連絡会議 日学歯 埼玉県学校歯科保健表彰式 | 21日 | 編集委員会 第16回中規模県歯科医師会連合会 第4回岡山県保健医療計画策定協議会 |
| 9日 | 社保 審査・検討小委員会 社保 検討委員会 社保支部訪問（高梁） 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材 育成事業地域リーダー研修会（美作・真庭） 本会学院 第2回学院運営協議会 | 22日 | 第115回都道府県会長会議 女性歯科医の会 理事会 学術部正・副委員長会 |
| 12日 | 日学歯 三役会 | 23日 | 本会監事会 予算・決算特別委員会 社保支部訪問（玉野） |
| 13日 | 日学歯 理事会・加盟団体長会議・学校歯科 医生涯研修制度並びに専門研修説明会 | 25日 | 本会学院 三役会議 |
| 14日 | 理事会 編集委員会 四師会による南海トラフ地震対策協議会（仮称） | 26日 | 学術部図書委員会 中国地方社会保険医療協議会 |
| 15日 | 厚生部共済事業部会幹事会 岡山県国民健康保険団体連合会理事会 | 27日 | 医療管理部正・副委員長会 国保組合 平成24年度第3回理事会（本部） |
| | | 28日 | 理事会 中国四国厚生局岡山事務所と面会 岡山県後期高齢者医療広域連合懇話会 岡山県国民健康保険団体連合会総会 |

4月・5月 本会の予定

| | | | |
|------|---|------|--------------------|
| 4月1日 | 編集委員会 岡山歯科技工専門学校 第40回入学式 | 25日 | 理事会 |
| 4日 | 理事会 | 5月1日 | 編集委員会 |
| 8日 | 岡山大学歯学部教授会懇親会 | 2日 | 理事会 |
| 11日 | 理事会 編集委員会 | 9日 | 理事会 |
| 13日 | 都道府県歯科医師会医療安全担当理事 協議会 日本歯科医師会 医療安全研修会 | 10日 | 編集委員会 |
| 14日 | 九州歯科大学同窓会 社保講習会 | 16日 | 理事会 編集委員会 |
| 18日 | 理事会 編集委員会 | 19日 | 歯科助手資格認定講習会1 (開講式) |
| 20日 | 新入会員セミナー (医療管理部) | 23日 | 理事会 編集委員会 |
| 24日 | 編集委員会 | 26日 | 歯科助手資格認定講習会2 |

4月・5月 支部の予定

| | | | |
|------|----------------------------|------|-------------------------|
| 4月1日 | 岡山支部 岡山歯科技工専門学校第40 回入学式 | 24日 | 津山支部 理事会 |
| 4日 | 津山支部 定例会 | 25日 | 真庭支部 支部会 (臨時総会) |
| 5日 | 児島支部 理事会 | 26日 | 岡山支部 第2回理事会 倉敷支部 理事会 |
| 6日 | 笠岡支部 笠岡歯科技工専門学校入学式 | 5月9日 | 津山支部 定例会 |
| 9日 | 新見支部 理事会 | 14日 | 新見支部理事会 |
| 10日 | 真庭支部 理事会 | 17日 | 岡山支部第3回理事会 |
| 12日 | 岡山支部 第1回理事会 玉島支部 役員会 | 24日 | 倉敷支部 理事会 笠岡支部 理事会 |
| 16日 | 小田支部 勉強会 | 28日 | 津山支部 理事会 |
| 19日 | 笠岡支部 理事会 | 31日 | 岡山支部第4回理事会 |
| 20日 | 高梁支部 支部旅行 (~ 21日) | | |

* こちら編集室 *

石井 『PM2.5騒ぎに思う』

源久 「PM2.5」これはみなさんが知っている通りParticulate Matter2.5で直径が $2.5\mu\text{m}$ 以下の微小粒子状物質のことで「午後2時5分」ではありません。

マスコミなどで最近取り上げられ騒ぎになっている「大気汚染物質PM2.5」ですが、実は昔から国内で観測されており、それも中国からの大気汚染物質よりかなり多い量のようにです。「中国大気汚染物質」が安全というわけではありませんが、政府は何年も前から汚染の実態を把握していたのにも関わらず、今頃になって大々的に取り上げたのは、なぜだろうか？福島原発事故による放射能問題を覆い隠す目的で中国の大気汚染問題を騒いでいるように思えて仕方ありません。政府やマスコミは、人々の健康ではなく、人々をコントロールすることしか考えていないように思えます。

自分たちへの影響が大きなことには決して大きな声を出さない政府やマスコミ等とは違い、県歯の「岡歯会報」は、真実を出来るだけ正確に会員の先生方に伝えるよう日々努力しております。

創業121年 県内最大の医学・歯学・看護書専門書店

泰山堂書店 鹿田本店

(岡山大学医学部前)

明るくて広い店内でごゆっくりお選びいただけます

日曜・祝日も営業いたしております

泰山堂書店 鹿田本店

岡山市北区鹿田町1-6-12
 Tel:086-226-3211 Fax:086-225-0067
 E-mail:info@taizando.co.jp
 営業時間:午前10時～午後7時

■川崎医大店 倉敷市松島577(川崎医科大学8階)


店舗の東西に専用駐車場をご用意しております



この手で守る自然と資源

きめ細やかな営業ネットワークで、全国をカバーいたします。

- 貴金属リサイクル
- 医療用廃棄物の無害化処理・リサイクル
- 処理実績報告書の作成サポート
- 電子マニフェストシステム対応



ASAHI PRETEC

アサヒホールディングス株式会社 東証一部上場:5857

アサヒプリテック株式会社

貴金属事業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー

TEL(03)6270-1831 FAX(03)6270-1825 URL <http://www.asahipretec.com>

■営業所/札幌、青森、仙台、新潟、北関東、関東、横浜、甲府、静岡、名古屋、北陸、大阪、神戸、岡山、広島、四国、福岡、鹿児島、沖縄

『マナー研修』開催のご案内

～歯科医療スタッフ対象～

岡山市北区表町 1-7-15
株式会社 あさひ合同会計
代表取締役 高木 正男

弊社では、毎年、歯科医療関係業務に従事するスタッフを対象とした『マナー研修』を開催させていただいております。

弊社では、顧問先の歯科医院からスタッフ教育に関するご相談を受けることが多数あります。また、「よくある新人研修では実践力が身に付かない。」とのお困りの声も多く聞かれます。今回の研修は、応対接客の基本とポイントを、ロールプレイング形式（実際に体を動かしながら）により体験していただける内容となっております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【セミナー内容】

(1) 医療人のための接遇基本講座

患者さんに満足していただける応対を目指して、接遇の心構えと基本を、ケア・トレーニング（「身体的印象」「動作的印象」「顔的印象」「声的印象」など）を通じて身につけて頂きます。

(2) 医療人のための応対接客講座

2～3人をペアとし、受付、待合室、呼出、ご案内、会計、お見送り、後片付けといった場面ごとのロールプレイングを通し、患者さんから期待される心のこもった応対方法を身につけて頂きます。

- 講師 株式会社 あさひ合同会計 神崎 涼子
- 日時 平成 25 年 4 月 25 日（木） 14：30～17：30
- 会場 株式会社 あさひ合同会計 3F セミナールーム
（岡山市北区表町 1-7-15 パークスクエア SHOWA 3F）

※会場に立体駐車場がございますが、駐車料金は各自でのご負担をお願いします(1時間 300円)

- 参加費 5,000 円
- 定員 16 名（先着順、1 医院 2 名までとさせていただきます）
- お申込み方法

参加ご希望の方は、平成 25 年 4 月 22 日（月）までにご連絡ください。申込書を FAX でお送りさせていただきます。なお、定員に達した時点で締め切らせて頂きますので、お早めにお申込ください。

<問い合わせ先>

株式会社 あさひ合同会計
歯科研究会 嶋田・戸部
Tel 086(226)5566
<http://www.asahi-gk.co.jp>

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- | | |
|-------------------|--------------------|
| (有) 飯田 歯科 商店 | (有) イワサキ 歯材 |
| (有) 吉川 歯科 商店 | ク ロ ズ ミ |
| (有) 三和 歯科 材料 | (有) 志茂 歯科 材料店 |
| (有) 鈴木 歯科 商店 | (有) 土居 歯科 機材 商会 |
| (株) 東美屋 歯科 商店 岡山店 | (株) マルミ 歯科 商店 岡山支店 |
| (株) 三宅 歯科 商店 | 三宅 歯科 商店 東店 |
| 守屋 歯科 商店 | (合) オ プ テ イ |
| (株) リンケージ 藤波 | |

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様の満足がタマキの最大の願いです。

 株式会社 玉井 歯科 商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR 7i

iPad シリーズ 第2弾

iPad 問診システム /i-DS 問診登場！！

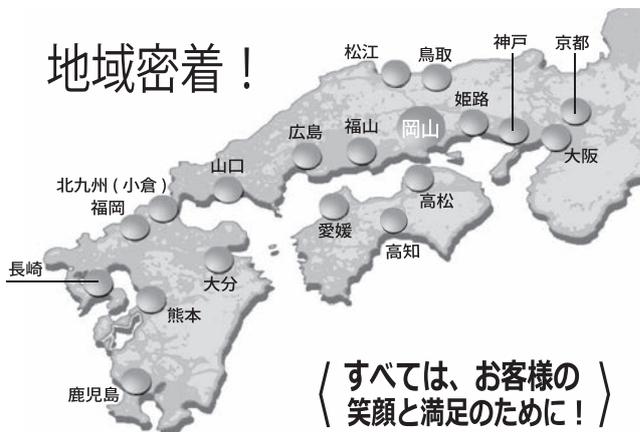
NEW!



ハイセキュリティ

電子カルテシステムと連携

地域密着！



〈すべては、お客様の
笑顔と満足のために！〉

「即行きます、即やります！」の
完璧なサポート体制

もしもの時、代替機を準備。地域に密着した医療運営にぴったりに寄りそう、バックアップ体制を備えています。

全国で初めての
ハードメンテナンス互助会 (HMG)

ユーザーである先生方が、少しでも安く経費のかからない方法でお互い助け合って電子カルテシステムなどを使用していく事を目的に、任意に設立されました。他社のように年間10万円前後の保守料は必要ありません。また年2回、HMG会報を発行し、情報の共有を図っています。

ご要望をソフト開発に活かす
製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から、販売・サポートまでを一括で手掛け、使い勝手の良さを追求し進化し続ける企業、それが当社です。



日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838
TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

いつも何か新しいことに出会える劇場型百貨店 阪急うめだ本店は、初めての春を迎えました。



わくわく心ときめかせるニュースが全館にあふれる阪急うめだ本店。イベントなどが繰り上げられる祝祭広場、アートのある暮らしを提案する阪急うめだギャラリー。「エルメス」をはじめ、ハイエンドなファッションの魅力をもつ2階・3階・5階では、世界のラグジュアリーブランドが華やかなモードをご紹介します。また、26のレストランが軒を連ねる12階・13階『祝祭ダイニング』は、ご家族やお友達とくつろいで楽しみいただけます。ぜひ、ご来店くださいませ。

阪急百貨店・阪神百貨店の お得意様カードを お持ちになりませんか。

阪急百貨店・阪神百貨店
本・支店でのお買物が **10%優待!**

※一部除外品あり



- さらに・・・
- 阪急うめだ本店でゆったり快適にお買物を楽しんでいただける各種サービス
・クローカーサービス(3時間無料)・お買上げ品の一括お渡し・お子様一時お預かり(優待料金)
 - 阪急阪神グループの他の施設をご利用の際も特典をご用意。

ご入会申込書は、郵送でお送りします。

下記までお電話ください。

株式会社 阪急阪神百貨店 お得意様外商部 口座管理

06-4796-0392

※番号はお間違えなくお掛けください。

受付時間:午前10時~午後6時

ご入会は、審査によりご希望にそえない場合がございます。何とぞご了承ください。

株式会社 阪急阪神百貨店 お得意様外商部

平成25年4月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

4月号

通巻第七九五号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番(購読料は年会費に含まれる)

